

印刷システム機材

〔印刷物需要の傾向〕

- 少量印刷の増加
- 納期の短縮
- 印刷単価の下落

➡ 印刷業者による印刷工程のフルデジタル化対応が不可欠

〔デジタル印刷システム〕

■ 有版印刷(版を製作する印刷工程)

- CTP機材普及率(業界調査): 現在約90%

➡ 買替需要の増加 ➡ 市場のシェアアップを図る

■ 無版印刷(版を製作しない新しい概念) = プリントオンデマンドシステム

- 少量印刷・バリエーション印刷への対応 ➡ 本格導入進む

➡ 商業印刷市場に加え、企業内デジタルプレス市場にも拡販



CTPセッター



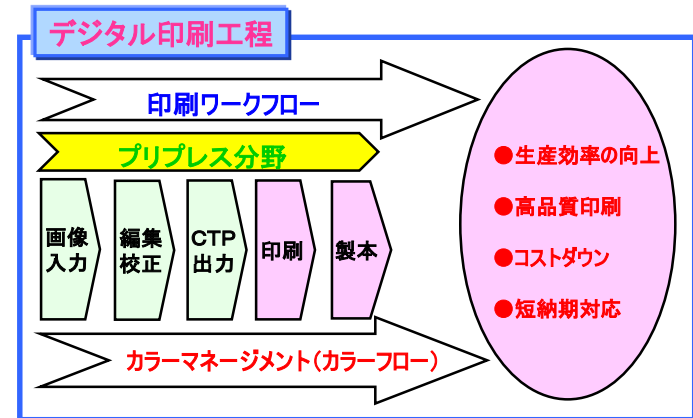
デジタルカラーブルーファーマシナ



オンデマンドプリンティングシステム



名刺・ハガキ印刷システム



➡ 印刷会社は、有版・無版両方の印刷設備を持ち、印刷物の数量や用途に応じて設備を使い分け対応

当社の対応策

有版システム(富士フィルム製)・無版システム(富士ゼロックス製)両方の商品を供給する唯一のメーカーである富士フィルムグループの特約代理店として優位性と総合力を活かしたデジタル印刷システムの拡販

➡ ソリューションプロバイダーとして業績の拡大を図る

売上高の推移(単体)

(単位:百万円)

